

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後等デイサービスきだっこ		
○保護者評価実施期間	令和7年2月10日		令和7年2月21日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	26人	(回答者数) 21人
○従業者評価実施期間	令和7年2月22日		令和7年2月28日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6人	(回答者数) 6人
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年3月10日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	複合福祉施設であり、設備の充実	多目的ホールで、年2回(6月/12月)家族交流会を開催しました。家族で制作を行ったり、日頃の療育内容(活動)を保護者の方にも体感してもらったりしています。保護者同士の交流の場も設けています。 家族交流会後は、就労継続支援A型(つる福)にてお食事をして頂きながら、様子も見てもらっています。	関係機関にも参加を呼びかけ、放課後等デイサービスの支援、内容を知ってもらいたいと考えています。
2	気づきメモを取り入れていること	悪いことだけでなく、良い事も気づきメモに記入をすることで職員の向上心に繋げています。ヒヤリハットを共有することで、事故防止に努めています。	事故に繋がりがやすい内容は、共有だけでなく検討も行っています。
3	活動内容の充実	1ヶ月(4週)と考え、活動内容を検討しています。季節の制作、運動遊び、ビジョントレーニングをバランスよく組み込んでいます。	研修に参加し、職員が苦手意識のある課題に対しても、意欲的に取り組めるような知識と方法を身に付けるために学んでいきます。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	放課後児童クラブや児童館との交流の機会がない	職員が放課後児童クラブや児童館への理解が不足しており、子どもたちの交流の場を作ってあげられなかったと感じております。	保護者の方の要望などを伺いながら、学校休業日(夏休みや祝日)を利用し、児童クラブや児童館との交流を図れるように、情報共有を積極的に行っていきます。
2	避難訓練実施の曜日の偏り	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他の必要な訓練を実施していますが、曜日の偏りがあったため保護者全員に周知されていませんでした。	全ての曜日に開催できるように努めています。
3	マニュアルの開示	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等の策定はしていますが、保護者への開示はしていませんでした。	要点をまとめたマニュアルをしおりに入れ込み、保護者の方に分かりやすく提示し、しおりが完成次第、配布します。